戸山幼稚園
2023年
4月30日発行

あっという間に、4月が終わろうとしていますね。新しく入園されたお友だちは、少しずつ幼稚園に慣れてきたでしょうか？もちろん、まだ緊張で固まりながら登園する子も、生活リズムなんてお構いなしに楽しいことだけを求めて登園早々遊び出す子もいますね。それでも少しずつ、自分を受け止めてくれる保育者を見付けたり、面白そうな遊具や遊び場を見付けたりしながら、安心し、表情が柔らかくなる時間が増えてきました😊今年のちゅうりっぷさんたちは、何といっても泣かない！それぞれが、幼稚園の中で好きなものを見付けていく姿が日々見られています。集団への第一歩を大きく踏み出しましたね。

そして、進級したお友だちは張り切っていた肩の力が徐々に抜けてきて、お友だちと関わりながら自分の好きな遊びをのびのびと楽しむ姿が増えてきました！

春の穏やかな気候は子どもたちの身も心も開放的にしてくれます。時に夏のような気温に汗ばんだり、新学期の疲れが出てきたりすることもあったかと思いますが、新しい環境にじっくりゆっくりと馴染むように、好きな遊びを存分に楽しめる時間が、子どもたちの意欲を掻き立て、自らの手で触れてみようと目を輝かせる姿へと導いてくれるのだと感じる4月でした🌸

それでは、詳しく子どもたちの様子を見ていきましょう♪

「不安と混乱」を抱えたちゅうりっぷさん、どの子も愛おしいほど混乱の中で頑張っている姿が見られています！！特に上履きと靴の交換や、手洗いうがいの大行列…お家では出会わない生活習慣に出会う度に、時に保育者に甘えてみたり、「わたしが！」とぶつかってみたりしながらも、日々頑張っていますよ✨今年のちゅうりっぷさんは、比較的前向きに「ようちえん、だいすき！」「まってました！」と言わんばかりの表情で登園してくれる子が多く、ホッとしております。とはいえ、毎日お昼寝をしている子もいるようで、やはり集団生活でいろんな刺激を浴びて気を張っているのだろうな、と感じます。

まだまだ始まったばかりの園生活です。みんな、大好きなママと離れて新しい環境にしっかりと踏み出したのですから、それだけで立派ですよね！それでも内面には、幼稚園という“ママが居ない世界”への「不安」と、ご家庭とは全く違う“知らないことだらけの環境”への「混乱」を抱えていて、その様子はどれも、3歳児、入園直後に当然見られる姿です🌷幼稚園では、自分のことを自分でしなくてはいけない、という意識はまだまだ持てません。ママと一緒だったらできることも、一人で取り組むには思うようにいかなかったり、慎重になってしまったりする子もたくさんいます。だからこそ、少しでも楽しく過ごせるよう、そして3歳児に伝わりやすいように、小林先生お手製の“生活の歌”を用いて生活習慣を整えながら保育をしています♪（だんだんと子どもたちが覚え始めているかと思います🤗）

また、皆様コロナ禍において、集団生活や同年代の子どもと出会う機会を作るのは難しかった未就園時代でしたよね。ようやく、幼稚園で他者と出会ったご家庭もたくさんあるかと思います。今、少しずつ『あなたのお名前は♪』と歌ってみたり、一緒に手遊びをしながら笑い合ってみたり…3歳児なりにお友だちの存在に気付き、ドキドキしたり、気になったりしているようです。集団生活を通して、その面白さや時に大変さを、実体験していくちゅうりっぷさん。なんだかお家とは違うけど、楽しいこともあるみたい♪と少しずつ感じてくれている表情を嬉しく思います。

どうぞ、お母様方。入園前の説明会でもお伝えしましたが、個々のペース、そして個性を大切に見守り、その都度分析し、ご家族の皆様に共有して参りますからご安心ください。まだまだ保護者様も心配の尽きない時期だと思います。ただ、十分に親子の愛着関係が備わっている子どもたちだからこそ、ママ以外の大人にも頼り、甘え、少しずつ安定していくことができるのです。既に、お家とは違う一面を見せているような子もいるかもしれません🌼子どもたちなりに踏み出した初めの一歩を見守り、そして温かい認めの言葉をかけてあげましょう。この大きな一歩が自立、そして社会への始まりです！幼稚園のルール、お友だちの気持ち…園で知ってほしいことはたくさんありますが、これからの3年間で様々な経験に出会い力を付けてくれます。今の子どもの姿を、共にじっくり見つめてくださいませ。

張り切っているのが、さくらさんとゆりさんです！

ひとつ学年が大きくなる…ということは、子どもたちにとって特別で、とっても嬉しく誇らしいことですよね！園では頼られることを喜んで、小さなちゅうりっぷさんたちに興味を持ちながら、毎日お片付けを手伝ってくれるほどです。

また新しい環境で、楽しいことを求めて遊びを創り出そうとする姿は、戸山幼稚園での経験をしっかり体現してくれているようで嬉しくなります。今年は2クラスとも、自らはもちろん、ちゅうりっぷさんを楽しませようと考え、お寿司屋さんやお菓子の家作りに励む新年度の始まりでした。その中では、慣れ親しんだ友だち同士言いたいことを伝え合い、早速互いに揉まれながら人間関係を構築し、さらに仲を深めているところです✨中には、新しい環境に順応するためにプレッシャーを感じていたり、実はドキドキして落ち着かなかったりして、時に不安げな表情を見せたり、新しい担任たちを試すかのように甘えてみたりしています。個々の心情を想像しながら、私たち保育者もあの手この手で気持ちを前向きに持って行ってもらおうと励んでいる日々です。自分の思いを伝え、相手の気持ちを知り、互いに受け入れ合える子どもたちになれるように、私たちもその思いに寄り添ってまいります。きっと、昨年よりも少し早く新しい環境に慣れてくるだろうと、願いを持って、職員一同保育に臨んでおりますが、お家での様子などはぜひ担任に共有してくださいね！その都度、願いや課題を一緒に考えさせていただけたら幸いです。集団の中で過ごす楽しさを感じ、充実した時を過ごせるよう導いていきますので、引き続きよろしくお願いいたします！

子どもたちは 5月5日 こどもの日 に向けて、こいのぼりを作りました！

戸山幼稚園では、四季折々の日本の伝統行事の際には『本物に触れる』ことを大切にしています。そのスタートがこいのぼりです✨部屋の中には大きなこいのぼりが飾られ、間近でその迫力に触れます。また園庭では風を受けて泳ぎ出すこいのぼりを見ては「あ！およいだー！！！」と歓声があがります。これが、子どもたちの心が動いた瞬間ですね。そうして興味を持ち、自分たちもそのこいのぼりが欲しい、作ってみたい、と意欲が湧いたところに製作活動が始まるのです。中でもゆりさんは、昨年のゆりさんが作って遊ばせてくれた大きなこいのぼりたちを思い出し、グループで力を合わせてこいのぼりを作り上げました！！ちゅうりっぷさんは新年度早々なので、楽しく出来るタンポ遊びを用いてうろこ飾りをしました。その経験を経たさくらさんは、去年よりもかっこよく！と張り切って、ハサミやのりを駆使した本物そっくり？！のこいのぼりに取り組みました。

完成したこいのぼりを持って、ちゅうりっぷさんもさくらさんも誇らしげに園庭を走り回っていましたよ♪自分のものを持って満喫していた2年間を経て、大きなこいのぼり作りに励んだ年長さんたちは、早速ホールで3体のこいのぼりを広げてみんなにお披露目してくれました！3年間の歩みの中で、経験をもとに出来ることを増やしている子どもたちの姿が光る、こいのぼり製作となりました✨